

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の中間実施状況の概要の公表
(令和5年度分)

1. 認定の日付

令和3年12月24日

2. 認定事業適応事業者の名称

株式会社アルファパーチェス

3. 認定事業適応計画の実施期間

令和3年12月～令和5年12月

4. 認定事業適応計画の実施状況

(1) 事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

株式会社アルファパーチェスは、デジタル化が遅れ、非効率であった日本の事務消耗品、事務備品等をはじめとしたロングテールの間接材について、MRO (Maintenance Repair & Operations) 領域の基幹システムをクラウド上で維持・運用し、その機能も拡張することによって、日本のサプライチェーン全体の効率化を進めながら、同社も売上成長と販売間接費比率の削減を実現することを目指している。

(2) 生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

最終年度までに、ROAを1.74%向上させるとの目標に対して、2.15%向上を実現し、目標を0.41%ポイント超過達成できた。

(3) 財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

財務内容の健全性の向上指標については、令和5年度の有利子負債/CFは▲2.7倍となり、計画比▲0.8倍の超過達成。一方、経常収支比率は、令和5年末の特殊要因から103.0%にとどまり、計画比▲0.9%ポイントの未達にとどまった。

(4) 実施した事業適応計画の内容

令和5年度においては、MRO領域の基幹システム等をクラウド上で稼働させ、複数の大手顧客が新システム上の利用を開始したことにより、顧客やサプライヤーを含む日本のサプライチェーン全体の効率化を進めることができた。商取引プラットフォームのサービス変革については、システムの利用拡大と効率化により、売上高販管費率を12%削減する目標に対し、15%の削減を実現し、事業適応計画の目標を超過達成できた。